

TERG

Discussion Paper No.447

コロナ禍における中国人留学生の SNS 利用と社会関係
資本に関する調査報告書

藤媛媛・竹本圭佑

2021 年 2 月

TOHOKU ECONOMICS RESEARCH GROUP
Discussion Paper

GRADUATE SCHOOL OF ECONOMICS AND
MANAGEMENT TOHOKU UNIVERSITY
27-1 KAWAUCHI, Aoba-KU, SENDAI,
980-8576 JAPAN

コロナ禍における中国人留学生の SNS 利用と社会関係資本に関する調査報告書¹

藤媛媛²・竹本圭佑³

目次

I	調査概要	2
II	調査結果の概要（抜粋）	4
III	集計結果（全体と男女別）	8
IV	調査票（日本語訳）	25

1 本調査は、東北大学経済学研究科研究倫理審査委員会の審査を受け、東北大学男女共同参画推進センター(TUMUG)が実施する TUMUG 支援事業(男女共同参画・女性研究者支援事業)の支援を受けた。本調査の設計においては、東北大学大学院経済学研究科増田聡教授、兵庫県立大学経営学部中尾公一准教授などの先生方からアドバイスをいただきました。心より御礼を申し上げます。また、調査の実施においても、多くの皆様にご協力いただきました。本調査にご協力してくださった皆様から感謝を申し上げます。

2 東北大学東北アジア研究センター助教 tengyuanyuan@hotmail.co.jp

3 藍野大学医療保健学部助教

I. 調査概要

1. 調査目的と内容

日本政府は1983年に「21世紀の留学生政策に関する提言」を策定し、留学生10万人の受け入れを目標に定めた。2008年には、2020年までにさらなる留学生数の増加を目指し、「留学生30万人計画」を発表した。こうした留学生受け入れ増加政策により、2019年の時点で留学生数は、31.2万人に達した。国別で見ると、中国人留学生が12.4万人と最も多く、全留学生の約4割を占めている（文部科学省2020）⁴。

中国人留学生の人間関係は、大別して在外中国人とのつながり、在日中国人とのつながり、日本人とのつながりの3種類に分類でき、そこで様々なやりとりが行われている⁵。例えば、中国の家族に学費を出してもらい、他の留学生とアルバイトの情報を交換する、日本人の同級生と一緒に勉強するなどである。こうした人間関係、あるいは人間関係を通じてもたらされる可能性のある資源を社会関係資本（ソーシャル・キャピタル）と呼ぶ⁶。中国人留学生の異なる3種類の人間関係は、「資産」としてのあり方も異なりうる。中国人留学生の社会関係資本を明らかにすることが、本調査第一の目的である。

自分の目の前にいない相手とやりとりするには、テレコミュニケーションツールを用いる必要がある。古くは狼煙であり、手紙、電報、ファクシミリ、電話、電子メール、携帯電話などを経て、現在ではSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の比重が極めて大きくなっている。SNSとは、ワールド・ワイド・ウェブでソーシャルネットワークを構築し利用するための各種サービスである。特に留学生や移民は、母国の家族・友人との連絡をとる際に、必然的にそうしたツールを利用することから、SNSはじめテレコミュニケーションツールが留学生や移民の人間関係の構築や維持に果たす役割は精力的に研究されてきた。⁷しかし、日本における留学生を含む外国人住民のSNSの利用行動やその人間関係の形成や維持におけるSNSの役割に関する研究は、十分な蓄積がないのが現状である。そこで、これを検討することを第二の目的とする。

新型コロナウイルスの感染拡大は、中国人留学生に対しても、学業、生活、心理など様々な面で大きな影響を与えている。たとえば、授業のオンライン化、クラスメートや友人との交流の減少、不要不急の外出の自粛、アルバイト収入の減少、家で一人過ごす時間の増加等の影響が発生している。また、中国と日本間の運航便数も減少しており、チケットの高騰、出入国の手続きの

4 文部科学省(2020)「外国人留学生在籍状況調査」及び「日本人の海外留学者数」等について
https://www.mext.go.jp/content/20200421-mxt_gakushi02-100001342_1.pdf(閲覧 2020/9/12)

5 Kim (2000). *Becoming intercultural: An integrative theory of communication and cross-cultural adaptation*. Sage Publications.などが詳しい。

6 社会関係資本理論の起源をレビューした論文として、Portes (1998). *Social Capital: Its Origins and Applications in Modern Sociology*. *Annual Review of Sociology*, 24(1), 1-24.などが挙げられる。

7 例えば、Hiller & Franz. *New Media & Society* 2004 6(6),731-752; Ye. *Journal of Computer-Mediated Communication* 2006 (11), 863-876; Li et al. *Computers in Human Behavior* 2014 (35),116-123; Dekker et al. *Population, Space and Place* 2016 22(6), 539-551。

煩雑化等の外的変化も生じており、多くの留学生はホームシックになったとしても帰国できない状況に陥っている。

このような状況では、人間関係の構築・維持における SNS の役割はますます大きくなっていると考えられる。また、SNS は感染状況や対策など情報の収集・伝播においても重要な役割を果たしたはずである。よって、本調査では在日中国人留学生の社会関係資本と SNS 利用に着目し、その状況と目下進行中の新型コロナウイルス感染症の流行が与える影響を明らかにすることを目的とした。

本調査の内容は、① 基本属性（性別・年齢・在学状況・日本語能力・居住地・在日期間・アルバイトの状況など）、② SNS（WeChat、LINE、Twitter、Instagram、Facebook）の利用状況（頻度や目的など）、③ 社会関係資本、④ 新型コロナウイルス関連（予防策、健康状況、不安感、影響等）からなる。

2. 調査方法

調査プラットフォーム SurveyMonkey を利用した。調査リンクを SNS にて配布し、スノーボールサンプリング方式で、回答者を募集した。謝礼は一人当たり 500 円の Amazon ギフト券であった⁸。

3. 調査期間

2021年1月20日(水)～1月23日(土)

4. 対象者

2019年以前来日した中国人留学生

5. 回収状況

回収数:326票

有効回答数:307票⁹

6. 回答者属性の概要

- ・性別:女性 201人、男性 106人
- ・年齢:17～38歳(平均 24.7歳)
- ・学校種別¹⁰:国公立大学 68.7%、私立大学 30.1%、専門学校・短大 1.2%
- ・地域分布:図1に全回答者に占める各都道府県の回答者の割合を示す。

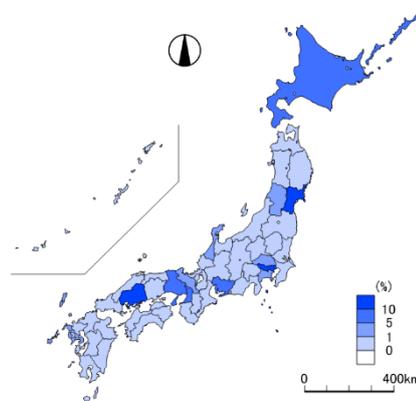


図1 回答者の分布

8 326人の回答者のうち、35人は謝礼を辞退した。

9 対象外である2020年以降に来日した留学生16人と高校生1人、および、重複回答の2人を除外した。

10 謝礼対象者

Ⅱ. 調査結果の概要

1. 新型コロナウイルス感染症流行による影響

総合的にみた、新型コロナウイルスの流行に最も影響された点について尋ねた (Q35)。選択肢は「特に影響はない」、「経済面」、「勉学・研究」、「身体的健康」、「精神的健康」、「その他 (自由記述)」であった。その結果、「勉学・研究」の割合が31.9% (n=98) と、最も高かった。次に割合が高いのは、「精神的健康」の28.7%、「経済面」の20.2% (n=62) であった。「身体的健康」と回答した学生の割合が5.5% (n=17) であった。なお、「特に影響はない」と回答した学生はわずか3.9% (n=12) しかいなかった。「その他」と回答した30人の学生 (9.8%) において、8人が「就職活動」を、6人が「帰国・帰省できないこと」に言及した。他の自由記述として「旅行できない」「移動制限」「人間関係」「恋愛関係」「すべての項目」などが挙げられる。

1.1 経済面の影響

回答者のうち、2019年秋から現在までアルバイトをしたことがある留学生の割合は71.7% (n=220) であった (Q12)。アルバイト経験者に、アルバイトの目的 (Q12-2) や収入の変化など新型コロナウイルス感染症の流行から受けた影響について尋ねた。その結果、アルバイトをする最も大きな理由が「生活費や学費のため」であった人の割合は62.7%であった (n=138)。続いて「趣味や娯楽のため」の17.3%、「社会経験を積むため」の6.8%と「日本語を練習するため」の6.4%であった。

新型コロナウイルス感染症のアルバイトや収入に対する影響について尋ねたところ (Q12-3)、「大いに影響があった」は31.4% (n=69)、「ある程度影響があった」は40.5% (n=89) であり、影響があったと回答した割合は7割を超えた。「あまり影響はなかった」と「全く影響はなかった」と回答した割合はそれぞれ20.9%と7.3%であった。具体的な影響 (複数回答) において、「収入の減少」の割合が最も高く、36.4% (n=80) であった。次に割合が高い回答は、「勤務日数や労働時間の減少」の35.5% (n=78)、「自分からアルバイトをやめた」の21.4%、「勤め先の休廃業・倒産に伴う失業」の7.7%と「業務内容の変更」の7.7%であった。

新型コロナ流行前の普通の時期と比べて、2020年11月の収入の変化について尋ねたところ (Q12-5)、「ほとんどかわらない (増減は1割未満)」と回答した学生は29.5%であったのに対し、5割以上減少した学生は35.5%であった。

1.2 心理面と主観的健康感への影響

新型コロナウイルスに感染することについて心配しているかどうかを、「とても心配している」、「少し心配している」、「あまり心配していない」、「心配していない」の4件法で尋ねた (Q14)。「とても心配している」と「少し心配している」の割合がそれぞれ39.7%と47.6%であり、約9割の学生が感染することについて心配していた。

また、新型コロナウイルスの流行後、不安を感じる頻度について、「いつも」、「ときどき」、「まれに」、「まったくない」の4件法で聞いた(Q20)。その結果、「いつも」不安を感じる学生が31.6% (n=97) で、「ときどき」を選択した学生が41% (n=126) であった。

新型コロナウイルスの流行後の主観的健康感の変化について、「著しく低下した」、「すこし低下した」、「かわらない」、「すこし向上した」、「著しく向上した」の5件法で尋ねた(Q19)。その結果、「かわらない」と回答した学生の割合が64.2% (n=197) と、最も高かった。「著しく低下した」および「すこし低下した」と回答した学生の割合はそれぞれ4.6% (n=14) と26.1% (n=80) であった。一方、向上したと回答した学生は16人いた(5.2%)。

1.3 移動制限の影響

新型コロナウイルスの流行によって、中国と日本間の運航便数が減少したり、チケットが高くなったり、出入国の手続きが煩雑になるなどの影響を受けた。中国・日本間を自由に移動できないことによる影響について尋ねたところ(Q13)、「大いに影響があった」は60.9%、「ある程度影響があった」は29.0%であり、影響があったと回答した割合は9割近くにのぼった。

新型コロナウイルスの流行後、ホームシックを感じる頻度について、「いつも」、「ときどき」、「まれに」、「まったくない」の4件法で聞いた(Q20)。「いつも」不安を感じる学生が31.9% (n=98)、「ときどき」を選択した学生が50.8% (n=156) であった。

2. 留学生のSNS利用¹¹

2.1 使用頻度

WeChat、LINE、Twitter、Instagram、Facebookの使用頻度およびアカウントの所有状況について尋ねた。選択肢は「頻繁に使う」、「よく使う」、「たまに使う」、「あまり使わない」、「アカウントを持っているが、使っていない」、「アカウントを持っていない」の6つであった。図2にその結果を示す。

回答者が最も使用していたSNSは、中国製のWeChatであり、アカウントを所有していない回答者はいなかった。WeChatを「頻繁に使う」と「よく使う」留学生の割合はそれぞれ83.4%と13.4%であった。

一方、最も利用頻度の低かったSNSはFacebookで、「アカウントを持っていない」または「アカウントを持っているが、使っていない」学生の割合がそれぞれ22.8%と42.3%であった。

日本でよく使われているLINEに関しては、9割以上の留学生はアカウントを持っているが、「頻繁に使う」学生の割合が3.6%、「よく使う」学生の割合が16.6%であった。「たまに使う」の割合が最も高く、47.6%と約半数であった。

¹¹ 本調査の回答者において、女性の割合が65.5%であり、男性より多かったことに留意する必要がある。InstagramとFacebookの使用頻度において、性差があった(カイ2乗検定、有意水準5%)。

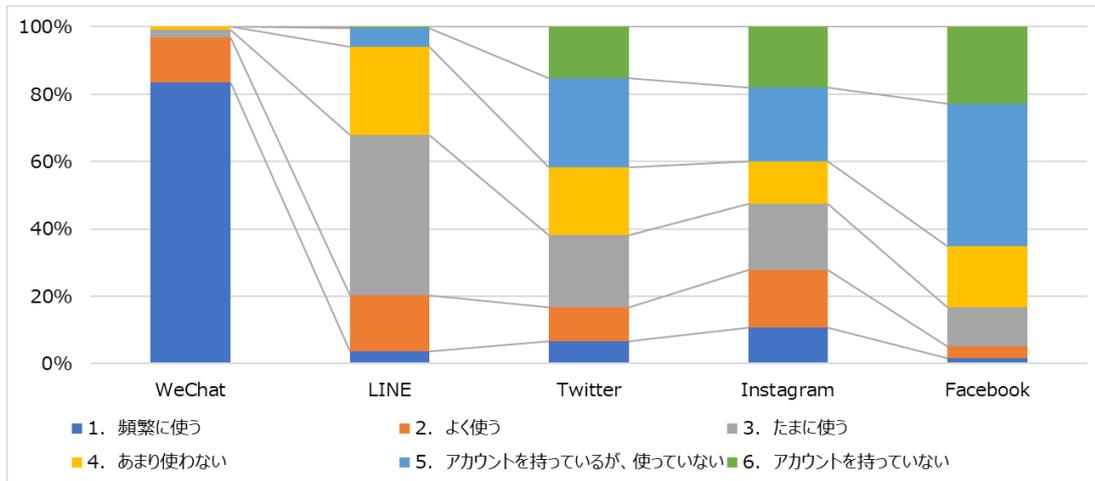


図 2 各 SNS の使用頻度

なお、LINE、Twitter、Instagram、Facebook のうち、最も利用しているものについて選んでもらったところ (Q27)、LINE の割合が最も高く、43.3%であった。次に、Instagram の 37.1%、Twitter の 17.6%と Facebook の 2%であった。

2.2 使用目的

情報収集や人と交流する際に使用する SNS について複数回答で尋ねた (Q28)。日本での生活情報の収集においては、選択者の多かった SNS は WeChat の 84.4%、LINE の 43.6%、Twitter の 26.1%であった。

趣味に関する情報の収集では、選択された SNS は WeChat の 70.7%、Instagram の 40.4%と Twitter の 28.7%の順であった。

新型コロナウイルスに関する情報の収集では、提示された SNS を使用していない留学生が 23.5% (n=72) いたものの、選択者の多い順に WeChat の 68.4%、LINE の 24.4%と Twitter の 16.9%であった。

勉強や研究に関する情報の収集でも、提示された SNS を使用していない留学生が 30.3% (n=93) いたものの、選択者の多い順に WeChat の 63.2%、LINE の 24.1%と Twitter の 11.1%であった。

友人との交流では、選択者の多い SNS は、WeChat の 97.4%、LINE の 48.5%と Instagram の 16.9%であった。

3. 社会関係資本

在日中国人留学生の社会関係資本(結束型)に関する一部の設問の回答の概要を挙げる。「困ったとき、信頼できる友人に助けをもらうことができるかどうか」、「寂しいと思ったとき、会話することができる友人がいるかどうか」、「急に 1 万円が必要なとき、貸してくれる友人がいるかどうか」、「アルバイトをしたいと思ったとき、紹介してくれる友人がいるかどうか」などの項目に

ついて、「当てはまる(5)」から「当てはまらない(1)」までの5件法で、在日中国人と日本人に分けて聞いた。その平均値を図3に示した。ここで挙げた4つの項目すべてにおいて、在日中国人友人の場合の平均値が、日本人友人の場合の平均値より高かった。「困ったとき、信頼できる友人に助けてもらえるかどうか」では、「あまり当てはまらない」または「当てはまらない」を選択した割合が、日本人の友人の場合が46.7%であったのに対し、在日中国人の友人の場合が8.1%であった。言うまでもないが、留学生の同郷の友人との関係はその生活において大きな役割を果たしている。

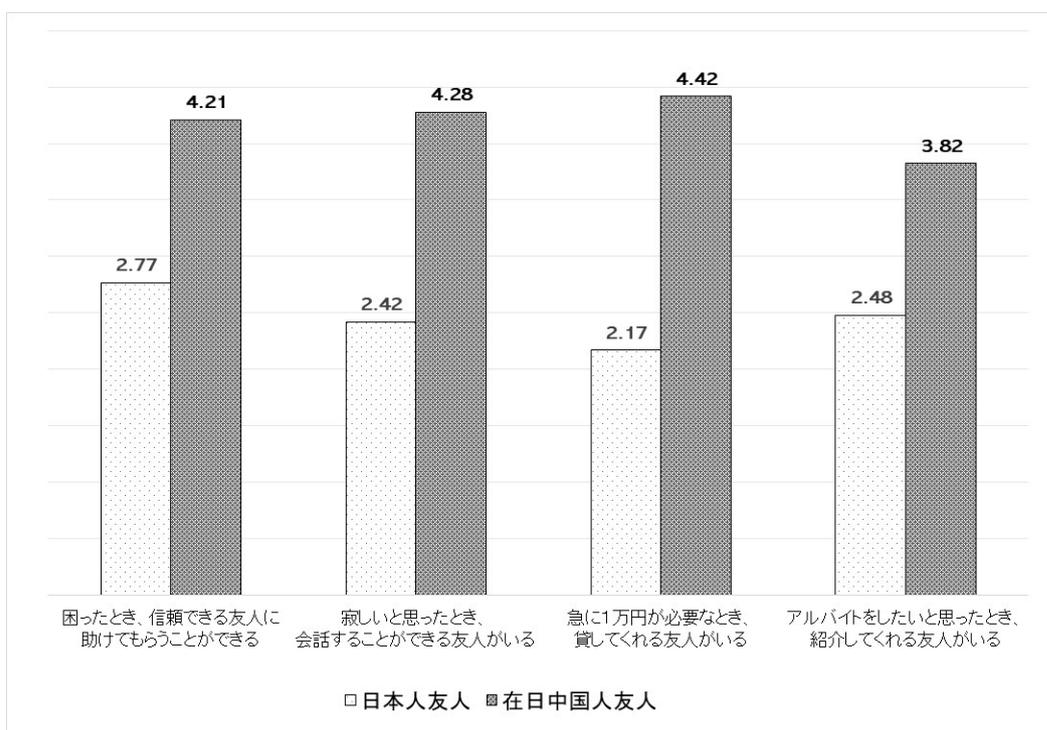


図3 中国人留学生の社会関係

Ⅲ. 集計結果¹²

Q1. あなたの性別を教えてください。

	N	%
1. 男性	106	34.5%
2. 女性	201	65.5%
合計	307	100.0%

Q3. 現在のあなたの就学状況について教えてください。

	男性	女性	全体
1. 専門学校学生(日本語学校を含む)	2.8%	2.0%	2.3%
2. 学部生	24.5%	12.4%	16.6%
3. 研究生	2.8%	10.0%	7.5%
4. 修士、博士課程前期	54.7%	62.7%	59.9%
5. 博士、博士課程後期	13.2%	11.4%	12.1%
6. その他	1.9%	1.5%	1.6%
N	106	201	307

Q4. あなたは文系ですか。または理系ですか。

	男性	女性	全体
1. 理系	47.2%	29.4%	35.5%
2. 文系	52.8%	70.6%	64.5%
N	106	201	307

Q6. あなたの日本語のレベルを教えてください。

	男性	女性	全体
1. 初心者レベル(N5 以下)	2.8%	1.0%	1.6%
2. 初級(N5~N4)	1.9%	2.5%	2.3%
3. 中級(N3~N2)	8.5%	5.0%	6.2%
4. 上中級(N2~N1)	26.4%	24.4%	25.1%
5. 上級レベル(N1)	50.9%	62.2%	58.3%
6. 熟達(ビジネス・レベル)	9.4%	5.0%	6.5%
N	106	201	307

12 一部の設問の集計結果は省略した。

Q8. あなたが普段最もよく利用する交通手段を教えてください。

	男性	女性	全体
1. 徒歩	23.6%	26.9%	25.7%
2. 自転車(電動自転車を含む)	34.0%	23.9%	27.4%
3. バイク(原付を含む)	0.9%	0.0%	0.3%
4. 自動車(カーシェアを含む)	9.4%	2.0%	4.6%
5. 公共交通機関	32.1%	47.3%	42.0%
N	106	201	307

Q9. あなたの現在の居住状況について教えてください。

	男性	女性	全体
1. 寮・宿舍	8.5%	10.0%	9.4%
2. 集合住宅(一人暮らし)	76.4%	64.7%	68.7%
3. 集合住宅(一人暮らしではない)	13.2%	21.4%	18.6%
4. 一戸建て(一人暮らし)	0.0%	1.0%	0.7%
5. 一戸建て(一人暮らしではない)	0.9%	2.0%	1.6%
6. その他	0.9%	1.0%	1.0%
N	106	201	307

Q10. あなたの生活費の出どころについて教えてください。

	男性	女性	全体
1. 親や親族からの援助	59.4%	66.2%	63.8%
2. アルバイトの給料や貯金	27.4%	24.4%	25.4%
3. 中国の国費奨学金	0.9%	2.0%	1.6%
4. 日本の国費奨学金	2.8%	1.5%	2.0%
5. 日本のその他の給付型奨学金	8.5%	6.0%	6.8%
6. 貸与型奨学金	0.0%	0.0%	0.0%
7. その他	0.9%	0.0%	0.3%
N	106	201	307

Q11. 一般的な中国家庭と比べて、あなたのご家庭の所得はどれぐらいですか。

	男性	女性	全体
1. 平均より遥かに低い	1.9%	3.0%	2.6%
2. 平均より低い	12.3%	9.5%	10.4%
3. 平均	66.0%	72.1%	70.0%
4. 平均より高い	17.0%	14.4%	15.3%
5. 平均より遥かに高い	2.8%	1.0%	1.6%
N	106	201	307

Q12. あなたのアルバイトの状況についてお聞きます。最も適切なもの一つを選んでください。

	男性	女性	全体
1. 新型コロナウイルスが流行する前から現在まで、ずっとアルバイトをしている	27.4%	37.8%	34.2%
2. 新型コロナウイルスが流行する前はアルバイトをしていたが、現在はしていない	31.1%	29.4%	30.0%
3. 新型コロナウイルスが流行した後に、アルバイトを始めた	3.8%	9.5%	7.5%
4. 2019年秋から現在まで、アルバイトをしていない	37.7%	23.4%	28.3%
N	106	201	307

【本質問の対象者は、Q12で1-3を回答した方】 Q12-1. アルバイトでは不特定多数の人と接する必要がありますか。

※現在アルバイトをしていない方は、最後にしていたアルバイトの状況についてお答えください。

	男性	女性	全体
1. はい	65.2%	70.1%	68.6%
2. いいえ	27.3%	22.7%	24.1%
3. わからない	7.6%	7.1%	7.3%
N	66	154	220

【本質問の対象者は、Q12で1-3を回答した方】 Q12-2. アルバイトをする最も大きな理由をお答えください。

※現在アルバイトをしていない方は、最後にしていたアルバイトの状況についてお答えください。

	男性	女性	全体
1. 生活費や学費のため	62.1%	63.0%	62.7%
2. 趣味や娯楽のため	21.2%	15.6%	17.3%
3. 貯金のため	0.0%	3.9%	2.7%
4. 日本語を練習するため	6.1%	6.5%	6.4%
5. 技能を身につけるため	4.5%	1.3%	2.3%
6. 日本人の友人をつくるため	1.5%	0.6%	0.9%
7. 社会経験を積むため	4.5%	7.8%	6.8%
8. その他	0.0%	1.3%	0.9%
N	66	154	220

【本質問の対象者は、Q12で1-3を回答した方】 Q12-3. 新型コロナの流行に関連して、ご自身のアルバイトや収入に影響はありましたか。

	男性	女性	全体
1. 大いに影響があった	28.8%	32.5%	31.4%
2. ある程度影響があった	47.0%	37.7%	40.5%
3. あまり影響はなかった	15.2%	23.4%	20.9%
4. 全く影響はなかった	9.1%	6.5%	7.3%
N	66	154	220

【本質問の対象者は、Q12で1-3を回答した方】 Q12-4. 新型コロナの流行によって、どのような影響がありましたか。
(複数回答)

	男性	女性	全体
1. 解雇された	1.5%	5.2%	4.1%
2. 期間満了に伴う失業	1.5%	5.8%	4.5%
3. 勤め先の休廃業・倒産に伴う失業	7.6%	7.8%	7.7%
4. 業務内容の変更	6.1%	8.4%	7.7%
5. 勤務日数や労働時間の減少	31.8%	37.0%	35.5%
6. 勤務日数や労働時間の増加	1.5%	1.9%	1.8%
7. 収入の減少	31.8%	38.3%	36.4%
8. 収入の増加	7.6%	1.3%	3.2%
9. 自分からアルバイトをやめた	22.7%	20.8%	21.4%
10. その他	9.1%	3.9%	5.5%
(0). 影響はなかった	15.2%	19.5%	18.2%
N	66	154	220

【本質問の対象者は、Q12で1-3を回答した方】 Q12-5. 新型コロナ流行前の普段の時期と比べて、2020年11月のあなたの収入はどのように変化しましたか。

	男性	女性	全体
1. 90%以上減少した	21.2%	14.9%	16.8%
2. 70% ~ 80%減少した	3.0%	6.5%	5.5%
3. 50% ~ 60%減少した	7.6%	15.6%	13.2%
4. 30% ~ 40%減少した	16.7%	18.8%	18.2%
5. 10% ~ 20%減少した	16.7%	7.8%	10.5%
6. ほとんどかわらない(増減は10%未満)	24.2%	31.8%	29.5%
7. 10% ~ 20%増加した	1.5%	1.3%	1.4%
8. 30% ~ 40%増加した	1.5%	1.3%	1.4%
9. 50%以上増加した	7.6%	1.9%	3.6%
N	66	154	220

Q13. 新型コロナウイルスの流行後、中国と日本間の運航便数が減少したり、チケットが高くなったり、出入国の手続きが煩雑になりました。中国・日本間を自由に移動できないことで、あなたの生活に影響がありましたか。

	男性	女性	全体
1. 大いに影響があった	58.5%	62.2%	60.9%
2. ある程度影響があった	29.2%	28.9%	29.0%
3. あまり影響はなかった	8.5%	6.0%	6.8%
4. 全く影響はなかった	3.8%	3.0%	3.3%
N	106	201	307

Q14. 新型コロナウイルスに感染することについて心配していますか。

	男性	女性	全体
1. とても心配している	33.0%	43.3%	39.7%
2. 少し心配している	47.2%	47.8%	47.6%
3. あまり心配していない	17.0%	8.5%	11.4%
4. 心配していない	2.8%	0.5%	1.3%
N	106	201	307

Q15. あなたが日常的に行っている感染対策を選んでください。(複数選択)

	男性	女性	全体
1. ソーシャルディスタンスを保つ(人との距離を1m以上離す)	58.5%	62.7%	61.2%
2. よく手を洗う・消毒する	86.8%	91.0%	89.6%
3. 咳やくしゃみのとき、ひじやハンカチなどで口を覆う(手ではないことに注意)	49.1%	55.7%	53.4%
4. 目、鼻、口を触らないようにする	43.4%	53.7%	50.2%
5. 3密を避ける(密集、密接、密閉)	72.6%	78.6%	76.5%
6. 病気の人との接触を避ける	53.8%	58.7%	57.0%
7. よく触るものを清潔にする、消毒する	39.6%	52.2%	47.9%
8. 自分が体調不良の際に、人との接触を避ける	32.1%	50.2%	44.0%
9. 定期的に健康チェックや体温の測定を行う	29.2%	40.3%	36.5%
10. 健康のため、適度に運動する	36.8%	30.8%	32.9%
11. 症状がなくても、外出時や室内での会話の際にマスクを着用する	71.7%	74.1%	73.3%
12. 頻繁に換気をする	62.3%	59.7%	60.6%
13. 会食を避ける	62.3%	58.7%	59.9%
(0) あてはまるものはない	0.9%	0.5%	0.7%
N	106	201	307

Q16. 総じて言えば、現在の生活は幸せだと感じますか。

	男性	女性	全体
1. 非常に幸せ	9.4%	8.0%	8.5%
2. まあ幸せ	44.3%	49.8%	47.9%
3. どちらともいえない	37.7%	37.8%	37.8%
4. あまり幸せではない	6.6%	2.5%	3.9%
5. 非常に幸せではない	1.9%	2.0%	2.0%
N	106	201	307

Q17. 新型コロナウイルスの流行後、あなたの幸福度にはどのような変化がありましたか。

	男性	女性	全体
1. 著しく低下した	19.8%	24.4%	22.8%
2. すこし低下した	41.5%	48.8%	46.3%
3. かわらない	32.1%	23.4%	26.4%
4. すこし向上した	5.7%	3.0%	3.9%
5. 著しく向上した	0.9%	0.5%	0.7%
N	106	201	307

Q18. 現在の健康状況について教えてください。

	男性	女性	全体
1. 非常に健康	16.0%	9.0%	11.4%
2. まあ健康	51.9%	63.2%	59.3%
3. どちらともいえない	23.6%	19.4%	20.8%
4. あまり健康ではない	8.5%	8.0%	8.1%
5. 非常に健康ではない	0.0%	0.5%	0.3%
N	106	201	307

Q19. 新型コロナウイルスの流行後、あなたの健康にはどのような変化がありましたか。

	男性	女性	全体
1. 著しく悪くなった	7.5%	3.0%	4.6%
2. すこし悪くなった	22.6%	27.9%	26.1%
3. かわらない	64.2%	64.2%	64.2%
4. すこしよくなった	4.7%	5.0%	4.9%
5. 著しくよくなった	0.9%	0.0%	0.3%
N	106	201	307

Q20. 新型コロナウイルスの流行後、どれくらいの頻度で以下の気持ちを感じましたか。

	いつも		ときどき		まれに		まったくない		合計	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
ホームシック	98	31.9%	156	50.8%	38	12.4%	15	4.9%	307	100.0%
孤独	85	27.7%	139	45.3%	66	21.5%	17	5.5%	307	100.0%
楽観	86	28.0%	163	53.1%	53	17.3%	5	1.6%	307	100.0%
平静	149	48.5%	131	42.7%	26	8.5%	1	0.3%	307	100.0%
無力感	41	13.4%	120	39.1%	109	35.5%	37	12.1%	307	100.0%
恐怖	28	9.1%	94	30.6%	124	40.4%	61	19.9%	307	100.0%
不安	97	31.6%	126	41.0%	74	24.1%	10	3.3%	307	100.0%

Q21. 次の2020年1月(新型コロナの流行開始)および現在に関する項目では、あなたの考えと最も近いもの一つを選んでください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
2020年1月時点で、卒業後は日本で就職したいと思っていた	33.2%	15.6%	12.4%	11.4%	27.4%	307	100.0%
2020年1月時点で、将来は日本で生活したいと思っていた	28.7%	18.2%	17.9%	12.4%	22.8%	307	100.0%
現在、卒業後は日本で就職したいと思っている	27.7%	13.4%	14.7%	12.7%	31.6%	307	100.0%
現在、将来は日本で生活したいと思っている	21.8%	15.0%	18.2%	14.0%	30.9%	307	100.0%

Q22. あなたはよくWeChatを利用していますか。

	男性	女性	全体
1. 頻繁に使う	79.2%	85.6%	83.4%
2. よく使う	15.1%	12.4%	13.4%
3. たまに使う	2.8%	2.0%	2.3%
4. あまり使わない	2.8%	0.0%	1.0%
5. アカウントを持っているが、使っていない	0.0%	0.0%	0.0%
6. アカウントを持っていない	0.0%	0.0%	0.0%
N	106	201	307

Q22-1. あなたは、一日当たり平均してどのくらいWeChatを利用していますか。

	男性	女性	全体
1. 30分未満	10.4%	3.0%	5.5%
2. 1時間未満	21.7%	14.4%	16.9%
3. 1~2時間	34.9%	32.8%	33.6%
4. 2時間以上	33.0%	49.8%	44.0%
N	106	201	307

Q22-3. あなたは自分が加入しているWeChatのグループの数についてどう思いますか。

	男性	女性	全体
1. 非常に多くのグループに加入している	3.8%	3.5%	3.6%
2. 多くのグループに加入している	17.0%	20.4%	19.2%
3. ある程度のグループに加入している	59.4%	57.7%	58.3%
4. いくつかのグループにしか加入していない	19.8%	17.9%	18.6%
5. グループにまったく加入していない	0.0%	0.5%	0.3%
N	106	201	307

Q22-4. 加入している WeChat のグループのうち、在日中国人のグループはどれくらいありますか。※在日中国人のグループの例：留学生グループ、同郷人グループ、中古品交換グループ。

	男性	女性	全体
1. すべてが在日中国人グループである	0.9%	1.0%	1.0%
2. ほとんどが在日中国人グループである	20.8%	21.4%	21.2%
3. 一部が在日中国人グループである	22.6%	32.3%	29.0%
4. いくつかが在日中国人グループである	52.8%	44.8%	47.6%
5. 在日中国人グループはまったくない	2.8%	0.5%	1.3%
N	106	201	307

Q22-5. 下記の項目について、あなたの状況または考えに当てはまりますか。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
WeChat は私の日常生活の一部である	66.8%	22.5%	5.5%	2.9%	2.3%	307	100.0%
WeChat において、友達や知り合いが多い	39.7%	29.3%	19.5%	10.7%	0.7%	307	100.0%
よく WeChat のモーメンツを見る	45.0%	31.3%	9.1%	9.8%	4.9%	307	100.0%
よく WeChat のモーメンツで投稿をする	7.8%	14.3%	13.7%	31.6%	32.6%	307	100.0%
よくモーメンツで「いいね」やコメントをする	16.0%	27.7%	17.6%	22.1%	16.6%	307	100.0%
自分がモーメンツで投稿すると、いつも多くの「いいね」やコメントがつく	15.3%	36.2%	27.0%	10.4%	11.1%	307	100.0%
WeChat をしばらく使用していないと、社会から切り離されたように感じる	31.9%	23.1%	18.2%	14.7%	12.1%	307	100.0%
もし WeChat が使えなくなったら、残念に思う	52.1%	17.6%	13.7%	7.8%	8.8%	307	100.0%

Q23. あなたはよくLINE を利用していますか。

	男性	女性	全体
1. 頻繁に使う	1.9%	4.5%	3.6%
2. よく使う	19.8%	14.9%	16.6%
3. たまに使う	46.2%	48.3%	47.6%
4. あまり使わない	23.6%	27.9%	26.4%
5. アカウントを持っているが、使っていない	7.5%	4.5%	5.5%
6. アカウントを持っていない	0.9%	0.0%	0.3%
N	106	201	307

Q23-1. あなたは、一日当たり平均してどのくらい LINE を利用していますか。

	男性	女性	全体
1. 30 分未満	83.5%	82.3%	82.7%
2. 1 時間未満	12.4%	13.0%	12.8%
3. 1~2 時間	3.1%	3.6%	3.5%
4. 2 時間以上	1.0%	1.0%	1.0%
N	97	192	289

Q23-3. 下記の項目について、あなたの状況または考えに当てはまりますか。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
LINE での友達が多い	1.7%	8.7%	13.5%	38.1%	38.1%	289	100.0%
LINE は私の日常生活の一部である	4.8%	9.3%	12.1%	29.4%	44.3%	289	100.0%
しばらく LINE を使用していないと、社会から切り離されたように感じる	2.8%	4.8%	12.1%	28.4%	51.9%	289	100.0%
もし LINE が使えなくなったら、残念に思う	11.1%	14.9%	18.3%	21.8%	33.9%	289	100.0%

Q24. あなたはよく Twitter を利用していますか。

	男性	女性	全体
1. 頻繁に使う	9.4%	5.0%	6.5%
2. よく使う	15.1%	7.5%	10.1%
3. たまに使う	18.9%	22.9%	21.5%
4. あまり使わない	18.9%	20.9%	20.2%
5. アカウントを持っているが、使っていない	22.6%	28.4%	26.4%
6. アカウントを持っていない	15.1%	15.4%	15.3%
N	106	201	307

Q24-1. あなたは、一日当たり平均してどのくらい Twitter を利用していますか。

	男性	女性	全体
1. 30 分未満	56.1%	77.0%	69.3%
2. 1 時間未満	33.3%	12.4%	20.1%
3. 1~2 時間	9.1%	6.2%	7.3%
4. 2 時間以上	1.5%	4.4%	3.4%
N	66	113	179

Q24-3. 下記の項目について、あなたの状況または考えに当てはまりますか。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
Twitter において多くの人が私をフォローしている	0.0%	3.4%	5.0%	16.2%	75.4%	179	100.0%
私は Twitter で多くの人をフォローしている	10.1%	18.4%	12.3%	17.9%	41.3%	179	100.0%
Twitter は私の日常生活の一部である	8.9%	10.1%	12.3%	20.1%	48.6%	179	100.0%
私はよく Twitter を見る	12.3%	16.2%	11.7%	25.1%	34.6%	179	100.0%
私はよく Twitter で投稿をする	1.1%	1.1%	7.3%	16.8%	73.7%	179	100.0%
私はよく Twitter で「いいね」やコメントをする	3.4%	9.5%	10.6%	18.4%	58.1%	179	100.0%
Twitter に何かを投稿したら、いつも多くの「いいね」やコメントがつく	0.0%	2.2%	6.1%	14.0%	77.7%	179	100.0%
Twitter をしばらく使用していないと、社会から切り離されたように感じる	8.4%	6.1%	10.1%	19.0%	56.4%	179	100.0%
もし Twitter が使えなくなったら、残念に思う	19.0%	14.5%	12.8%	10.6%	43.0%	179	100.0%

Q25. あなたはよく Facebook を利用していますか。

	男性	女性	全体
1. 頻繁に使う	0.9%	2.0%	1.6%
2. よく使う	7.5%	1.5%	3.6%
3. たまに使う	6.6%	13.9%	11.4%
4. あまり使わない	19.8%	17.4%	18.2%
5. アカウントを持っているが、使っていない	38.7%	44.3%	42.3%
6. アカウントを持っていない	26.4%	20.9%	22.8%
N	106	201	307

Q25-1. あなたは、一日当たり平均してどのくらい Facebook を利用していますか。

	男性	女性	全体
1. 30分未満	83.8%	95.7%	91.6%
2. 1時間未満	10.8%	1.4%	4.7%
3. 1~2時間	5.4%	1.4%	2.8%
4. 2時間以上	0.0%	1.4%	0.9%
N	37	70	107

Q25-3. 下記の項目について、あなたの状況または考えに当てはまりますか。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
Facebookにおいて、友達が多い	1.9%	12.1%	26.2%	29.0%	30.8%	107	100.0%
私はよく Facebook での友達の投稿を見る	2.8%	15.9%	9.3%	36.4%	35.5%	107	100.0%
私はよく Facebook で投稿をする	0.0%	3.8%	5.7%	31.1%	59.4%	106	100.0%
私はよく Facebook で「いいね」やコメントをする	1.9%	5.7%	12.3%	28.3%	51.9%	106	100.0%
Facebook でなにかを投稿したら、いつも多くの「いいね」やコメントがつく	0.0%	4.7%	14.0%	25.2%	56.1%	107	100.0%
Facebook は私の日常生活の一部である	2.8%	4.7%	11.2%	21.5%	59.8%	107	100.0%
Facebook をしばらく使用していないと、社会から切り離されたように感じる	0.9%	3.8%	12.3%	21.7%	61.3%	106	100.0%
もし Facebook が使えなくなったら、残念に思う	6.5%	12.1%	17.8%	17.8%	45.8%	107	100.0%

Q26. あなたはよく Instagram を利用していますか。

	男性	女性	全体
1. 頻繁に使う	12.3%	10.0%	10.7%
2. よく使う	7.5%	21.9%	16.9%
3. たまに使う	14.2%	22.9%	19.9%
4. あまり使わない	12.3%	12.4%	12.4%
5. アカウントを持っているが、使っていない	23.6%	21.4%	22.1%
6. アカウントを持っていない	30.2%	11.4%	17.9%
N	106	201	307

Q26-1. あなたは、一日当たり平均してどのくらい Instagram を利用していますか。

	男性	女性	全体
1. 30 分未満	63.3%	68.1%	66.8%
2. 1 時間未満	18.4%	23.7%	22.3%
3. 1~2 時間	12.2%	5.2%	7.1%
4. 2 時間以上	6.1%	3.0%	3.8%
N	49	135	184

Q26-3. 下記の項目について、あなたの状況または考えに当てはまりますか

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
Instagram において、多くの人が私をフォローしている	3.3%	4.3%	14.1%	33.7%	44.6%	184	100.0%
私は Instagram で多くの人をフォローしている	14.1%	22.8%	13.0%	31.0%	19.0%	184	100.0%
私はよく Instagram を見る	19.6%	22.8%	17.9%	25.0%	14.7%	184	100.0%
私はよく Instagram で投稿をする	10.3%	15.8%	16.8%	27.7%	29.3%	184	100.0%
私はよく Instagram で「いいね」やコメントをする	14.1%	20.1%	17.4%	23.9%	24.5%	184	100.0%
Instagram でなにかを投稿したら、いつも多くの「いいね」やコメントがつく	5.4%	14.7%	13.0%	28.8%	38.0%	184	100.0%
Instagram は私の日常生活の一部である	12.5%	14.7%	13.0%	26.6%	33.2%	184	100.0%
Instagram をしばらく使用していないと、社会から切り離されたように感じる	8.2%	12.0%	13.6%	24.5%	41.8%	184	100.0%
もし Instagram が使えなくなったら、残念に思う	28.8%	22.8%	10.9%	14.1%	23.4%	184	100.0%

Q27. 以下の SNS のうち、あなたが最も利用しているものはどれですか。

	男性	女性	全体
1. Facebook	2.8%	1.5%	2.0%
2. Twitter	24.5%	13.9%	17.6%
3. LINE	41.5%	44.3%	43.3%
4. Instagram	31.1%	40.3%	37.1%
N	106	201	307

Q28. あなたが下記の情報を収集するときや人と交流をするとき、どの SNS を利用していますか。(複数選択)

	WeChat	LINE	Twitter	Facebook	Instagram	不適用
日本での生活情報	84.4%	43.6%	26.1%	5.9%	21.5%	7.5%
新型コロナに関する情報	68.4%	24.4%	16.9%	2.0%	1.6%	23.5%
勉強や研究に関する情報	63.2%	24.1%	11.1%	5.5%	1.3%	30.3%
趣味に関する情報	70.7%	14.0%	28.7%	6.2%	40.4%	7.8%
友達との交流	97.4%	48.5%	3.9%	5.2%	16.9%	1.6%
新しい友達を作る	76.5%	33.2%	11.7%	8.1%	21.5%	12.7%
N	307	307	307	307	307	307

Q29. オタクを 1 点、リア充を 10 点とする場合、自分は何点だと思いますか。

	男性	女性	全体
1	8.5%	4.0%	5.5%
3	17.9%	21.4%	20.2%
5	17.9%	25.4%	22.8%
7	34.9%	29.4%	31.3%
9	18.9%	13.4%	15.3%
10	1.9%	6.5%	4.9%
N	106	201	307

Q30. 以下の項目について、あなた自身の状況にどの程度あてはまるかお答えください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
困ったとき、信頼できる日本人の友人に助けてもらえることができる	12.7%	23.1%	17.6%	21.5%	25.1%	307	100.0%
困ったとき、信頼できる在日中国人の友人に助けてもらえることができる	49.2%	33.6%	9.1%	5.2%	2.9%	307	100.0%
寂しいと思ったとき、会話することができる日本人の友人がいる	7.5%	17.3%	17.9%	24.4%	32.9%	307	100.0%
寂しいと思ったとき、会話することができる在日中国人の友人がいる	53.4%	30.0%	9.1%	5.9%	1.6%	307	100.0%
急に1万円が必要なとき、貸してくれる日本人の友人がいる	8.1%	12.1%	16.0%	16.0%	47.9%	307	100.0%
急に1万円が必要なとき、貸してくれる在日中国人の友人がいる	66.1%	20.8%	5.2%	4.2%	3.6%	307	100.0%
アルバイトをしたいと思ったとき、紹介してくれる日本人の友人がいる	10.1%	15.6%	18.2%	23.8%	32.2%	307	100.0%
アルバイトをしたいと思ったとき、紹介してくれる在日中国人の友人がいる	37.5%	30.0%	16.9%	8.8%	6.8%	307	100.0%

Q31. 以下の項目について、あなた自身の状況にどの程度あてはまるかお答えください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
日本人の友人と交流することで、新しいことをやってみたくなる	21.8%	26.7%	27.4%	9.4%	14.7%	307	100.0%
在日中国人の友人と交流することで、新しいことをやってみたくなる	27.0%	35.8%	24.4%	7.2%	5.5%	307	100.0%
日本人の友人との交流を通じて、新しい友達ができる	11.4%	14.0%	27.4%	18.6%	28.7%	307	100.0%
在日中国人の友人との交流を通じて、新しい友達ができる	29.3%	31.6%	28.0%	6.5%	4.6%	307	100.0%
主に日本人からなる団体やサークル、コミュニティーに参加している	8.1%	10.7%	10.1%	12.1%	59.0%	307	100.0%
主に在日中国人からなる団体やサークル、コミュニティーに参加している	11.4%	16.3%	13.4%	10.7%	48.2%	307	100.0%

Q32. 最近 1 週間の、次の活動の頻度を教えてください。

	頻繁にした	よくした	たまにした	あまりしなかった	まったくしなかった	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
公共交通機関を利用すること	8.1%	10.1%	24.4%	30.6%	26.7%	307	100.0%
友達と食事やカフェに行くこと	2.3%	3.3%	20.5%	34.5%	39.4%	307	100.0%
ショッピングや映画を見に行くこと	1.6%	3.9%	13.4%	35.8%	45.3%	307	100.0%
公園、海辺、広場などに行くこと	1.3%	3.6%	23.8%	23.5%	47.9%	307	100.0%

Q33. 以下の項目について、あなた自身の状況にどの程度あてはまるかお答えください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
助けが必要なとき、中国にいる友人に助けをもらうことができる	69.1%	26.7%	1.6%	1.0%	1.6%	307	100.0%
中国に帰国した際、多くの友人が私ために集まってくれる	45.9%	26.1%	16.0%	9.4%	2.6%	307	100.0%
中国にいる友人から、仕事の求人やインターンシップの情報をもらうことができる	41.7%	30.9%	13.7%	8.5%	5.2%	307	100.0%
去年、中国にいる親族や友人からマスクを送るように依頼された	39.1%	13.7%	9.4%	8.8%	29.0%	307	100.0%
去年、中国にいる家族や友人からマスクを送るという申し出があった	59.3%	17.9%	5.2%	5.2%	12.4%	307	100.0%
よく中国にいる家族や友人と電話やチャットをする	65.5%	23.8%	6.2%	3.3%	1.3%	307	100.0%

Q34. 以下の項目に関して、あなた自身の状況にどの程度あてはまるかお答えください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない	合計	
	%	%	%	%	%	N	%
自分は現在所属している学校の一員だと感じる	40.4%	29.6%	20.5%	7.2%	2.3%	307	100.0%
学校では、いつも新しい友達ができる	15.3%	25.7%	27.4%	23.8%	7.8%	307	100.0%
学校が主催する活動を、自分の時間を使ってでも支援する	15.3%	25.4%	27.4%	20.5%	11.4%	307	100.0%
将来、金銭的に余裕ができれば、現在の学校に寄付したい	24.8%	24.4%	27.7%	11.1%	12.1%	307	100.0%

Q35. 総合的にみて、あなたに対して、新型コロナウイルスの流行が最も影響したのはどれですか。

	男性	女性	全体
1. 経済面	25.5%	17.4%	20.2%
2. 勉学・研究	30.2%	32.8%	31.9%
3. 身体的健康	5.7%	5.5%	5.5%
4. 精神的健康	17.9%	34.3%	28.7%
5. その他(具体的に)	13.2%	8.0%	9.8%
6. 特に影響はない	7.5%	2.0%	3.9%
N	106	201	307

Q36. 日本政府は2020年9月-10月に国勢調査を実施しましたが、ご存じでしたか。、あなたは回答されましたか。

	男性	女性	全体
1. 知らなかった	12.3%	12.4%	12.4%
2. 知っていたが、回答しなかった	20.8%	13.9%	16.3%
3. 知っていたし、インターネットで回答した	48.1%	47.3%	47.6%
4. 知っていたし、郵送で回答した	11.3%	18.9%	16.3%
5. 知っていたし、調査員経由で回答した	4.7%	3.0%	3.6%
6. そのときは日本にいなかった	2.8%	4.5%	3.9%
N	106	201	307

IV. 調査票

- Q1. あなたの性別を教えてください。
1. 男性
 2. 女性
- Q2. あなたの年齢を教えてください。
_____歳
- Q3. 現在のあなたの就学状況について教えてください。
1. 専門学校学生（日本語学校を含む）
 2. 学部生
 3. 研究生
 4. 修士、博士課程前期
 5. 博士、博士課程後期
 6. その他
- Q4. あなたは文系ですか。または理系ですか。
1. 理系
 2. 文系
- Q5. あなたはどのくらいの間日本に住んでいますか。（月）

- Q6. あなたの日本語のレベルを教えてください。
1. 初心者レベル（N5以下）
 2. 初級（N5～N4）
 3. 中級（N3～N2）
 4. 上中級（N2～N1）
 5. 上級レベル（N1）
 6. 熟達（ビジネス・レベル）
- Q7. あなたの居住地域を教えてください。
（47都道府県から選択）
- Q8. あなたが普段最もよく利用する交通手段を教えてください。
1. 徒歩
 2. 自転車（電動自転車を含む）
 3. バイク（原付を含む）
 4. 自動車（カーシェアを含む）
 5. 公共交通機関
 6. その他

Q9. あなたの現在の居住状況について教えてください。

1. 寮・宿舍
2. 集合住宅（一人暮らし）
3. 集合住宅（一人暮らしではない）
4. 一戸建て（一人暮らし）
5. 一戸建て（一人暮らしではない）
6. その他

Q10. あなたの生活費の主な出どころについて教えてください。

1. 親や親族からの援助
2. アルバイトの給料や貯金
3. 中国の国費奨学金
4. 日本の国費奨学金
5. 日本のその他の給付型奨学金
6. 貸与型奨学金
7. その他

Q11. 一般的な中国家庭と比べて、あなたのご家庭の所得はどれぐらいですか。

1. 平均より遥かに低い
2. 平均より低い
3. 平均
4. 平均より高い
5. 平均より遥かに高い

Q12. あなたのアルバイトの状況についてお聞きします。最も適切なものを一つ選んでください。

1. 新型コロナウイルスが流行する前から現在まで、ずっとアルバイトをしている
2. 新型コロナウイルスが流行する前はアルバイトをしていたが、現在はしていない
3. 新型コロナウイルスが流行した後に、アルバイトを始めた
4. 2019 年秋（新型コロナウイルスが流行する前）から現在まで、アルバイトをしていない

【本質問の対象者は、Q12で1-3を回答した方】 Q12-1. アルバイトでは不特定多数の人と接する必要がありますか。

※現在アルバイトをしていない方は、最後にしていたアルバイトの状況についてお答えください。

1. はい
2. いいえ
3. わからない

【本質問の対象者は、Q12で1-3を回答した方】 Q12-2. アルバイトをする最も大きな理由をお答えください。

※現在アルバイトをしていない方は、最後にしていたアルバイトの状況についてお答えください。

1. 生活費や学費のため
2. 趣味や娯楽のため
3. 貯金のため
4. 日本語を練習するため
5. 技能を身につけるため
6. 日本人の友人をつくるため
7. 社会経験を積むため
8. その他

【本質問の対象者は、Q12で1-3を回答した方】 Q12-3. 新型コロナの流行に関連して、ご自身のアルバイトや収入に影響はありましたか。

1. 大いに影響があった
2. ある程度影響があった
3. あまり影響はなかった
4. 全く影響はなかった

【本質問の対象者は、Q12で1-3を回答した方】 Q12-4. 新型コロナの流行によって、どのような影響がありましたか。

(複数回答)

1. 解雇された
2. 期間満了に伴う失業
3. 勤め先の休廃業・倒産に伴う失業
4. 業務内容の変更
5. 勤務日数や労働時間の減少
6. 勤務日数や労働時間の増加
7. 収入の減少
8. 収入の増加
9. 自分からアルバイトをやめた
10. その他
- (0). 影響はなかった

【本質問の対象者は、Q12で1-3を回答した方】 Q12-5. 新型コロナ流行前の普段の時期と比べて、2020年11月のあなたの収入はどのような変化がありましたか。

1. 90%以上減少した
2. 70% ～ 80%減少した
3. 50% ～ 60%減少した
4. 30% ～ 40%減少した
5. 10% ～ 20%減少した
6. ほとんどかわらない (増減は10%未満)
7. 10% ～ 20%増加した
8. 30% ～ 40%増加した
9. 50%以上増加した

Q13. 新型コロナウイルスの流行後、中国と日本間の運航便数が減少したり、チケットが高くなったり、出入国の手続きが煩雑になりました。中国・日本間を自由に移動できないことで、あなたの生活に影響がありましたか。

1. 大いに影響があった
2. ある程度影響があった
3. あまり影響はなかった
4. 全く影響はなかった

Q14. 新型コロナウイルスに感染することについて心配していますか。

1. とても心配している
2. 少し心配している
3. あまり心配していない
4. 心配していない

Q15. あなたが日常的に行っている感染対策を選んでください。(複数選択)

1. ソーシャルディスタンスを保つ (人との距離を1 m以上離す)
2. よく手を洗う・消毒する
3. 咳やくしゃみのとき、ひじやハンカチなどで口を覆う (手ではないことに注意)
4. 目、鼻、口を触らないようにする
5. 3密を避ける (密集、密接、密閉)
6. 病気の人との接触を避ける
7. よく触るものを清潔にする、消毒する
8. 自分が体調不良の際に、人との接触を避ける
9. 定期的に健康チェックや体温の測定を行う
10. 健康のため、適度に運動する
11. 症状がなくても、外出時や室内での会話の際にマスクを着用する
12. 頻繁に換気をする
13. 会食を避ける
- (0) あてはまるものはない

Q16. 総じて言えば、現在の生活は幸せだと感じますか。

1. 非常に幸せ
2. まあ幸せ
3. どちらともいえない
4. あまり幸せではない
5. 非常に幸せではない

Q17. 新型コロナウイルスの流行後、あなたの幸福度にはどのような変化がありましたか。

1. 著しく低下した
2. すこし低下した
3. かわらない
4. すこし向上した
5. 著しく向上した

Q18. 現在の健康状況について教えてください。

1. 非常に健康
2. まあ健康
3. どちらともいえない
4. あまり健康ではない
5. 非常に健康ではない

Q19. 新型コロナウイルスの流行後、あなたの健康にはどのような変化がありましたか。

1. 著しく悪くなった
2. すこし悪くなった
3. かわらない
4. すこしよくなった
5. 著しくよくなった

Q20. 新型コロナウイルスの流行後、どれくらいの頻度で以下の気持ちを感じましたか。

	いつも	ときどき	まれに	まったくない
ホームシック				
孤独				
楽観				
平静				
無力感				
恐怖				
不安				

Q21. 2020年1月（新型コロナ流行前）および現在において、以下の項目は、あなたの考えにあてはまりますか。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
2020年1月時点で、卒業後は日本で就職したいと思っていた					
2020年1月時点で、将来は日本で生活したいと思っていた					
現在、卒業後は日本で就職したいと思っている					
現在、将来は日本で生活したいと思っている					

Q22. あなたはよく WeChat を利用していますか。

1. 頻繁に使う
2. よく使う
3. たまに使う
4. あまり使わない
5. アカウントを持っているが、使っていない⇒副問対象外
6. アカウントを持っていない⇒副問対象外

ここからは、WeChat の利用状況についてお聞きします。

Q22-1. あなたは、一日当たり平均してどのくらい WeChat を利用していますか。

1. 30 分未満
2. 1 時間未満
3. 1～2 時間
4. 2 時間以上

Q22-2. あなたが WeChat で①フォローしている公式アカウントの数、および、②「友達と連絡先」の数をご記入ください。本調査は一回中断して戻ってもすでに回答したものがなくなることはありません。）

※「公式アカウント」の数を確認する方法：WeChat を立ち上げて、「連絡先」を選択し、青いラベルの「公式アカウント」を選択して、一番下にスクロールすると、公式アカウントの数が表示される。

※「友達と連絡先」の数を確認する方法：WeChat を立ち上げて、「連絡先」を選択し、一番下にスクロールすると、公式アカウントの数が表示される。

①公式アカウントの数：_____

②友達と連絡先の数：_____

Q22-3. あなたは自分が加入している WeChat のグループの数についてどう思いますか。

1. 非常に多くのグループに加入している
2. 多くのグループに加入している
3. ある程度のグループに加入している
4. いくつかのグループにしか加入していない
5. グループにまったく加入していない

Q22-4. 加入している WeChat のグループのうち、在日中国人のグループはどれくらいありますか。

※在日中国人のグループの例：留学生グループ、同郷人グループ、中古品交換グループ。

1. すべてが在日中国人グループである
2. ほとんどが在日中国人グループである
3. 一部が在日中国人グループである
4. いくつかが在日中国人グループである
5. 在日中国人グループはまったくない

Q22-5. 下記の項目について、あなたの状況または考えに当てはまりますか。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
WeChat は私の日常生活の一部である					
WeChat において、友達や知り合いが多い					
よく WeChat のモーメンツを見る					
よく WeChat のモーメンツで投稿をする					
よくモーメンツで「いいね」やコメントをする					
自分がモーメンツで投稿すると、いつも多くの「いいね」やコメントがつく					
WeChat をしばらく使用していないと、社会から切り離されたように感じる					
もし WeChat が使えなくなったら、残念に思う					

Q23. あなたはよく LINE を利用していますか。

1. 頻繁に使う
2. よく使う
3. たまに使う
4. あまり使わない
5. アカウントを持っているが、使っていない⇒副問対象外
6. アカウントを持っていない⇒副問対象外

Q23-1. あなたは、一日当たり平均してどのくらい LINE を利用していますか。

1. 30 分未満
2. 1 時間未満
3. 1～2 時間
4. 2 時間以上

Q23-2. LINE での友達は何人いますか。

※LINE を立ち上げて、「ホーム」を押すと、友達の数が表示される。

Q23-3. 下記の項目について、あなたの状況または考えに当てはまりますか。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらとも いえない	あまりあて はまらない	あてはまら ない
LINE での友達が多い					
LINE は私の日常生活の一部である					
しばらく LINE を使用していないと、社会から切り離されたように感じる					
もし LINE が使えなくなったら、残念に思う					

Q24. あなたはよく Twitter を利用していますか。

1. 頻繁に使う
2. よく使う
3. たまに使う
4. あまり使わない
5. アカウントを持っているが、使っていない⇒副問対象外
6. アカウントを持っていない⇒副問対象外

Q24-1. あなたは、一日当たり平均してどのくらい Twitter を利用していますか。

1. 30 分未満
2. 1 時間未満
3. 1～2 時間
4. 2 時間以上

Q24-2. Twitter で、あなたは何人をフォローしていますか。また、何人にフォローされていますか。

フォローしているアカウント数： _____

フォロワー数： _____

Q24-3. 下記の項目について、あなたの状況または考えに当てはまりますか。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
Twitter において多くの人が私をフォローしている					
私は Twitter で多くの人をフォローしている					
Twitter は私の日常生活の一部である					
私はよく Twitter を見る					
私はよく Twitter で投稿をする					
私はよく Twitter で「いいね」やコメントをする					
Twitter に何かを投稿したら、いつも多くの「いいね」やコメントがつく					
Twitter をしばらく使用していないと、社会から切り離されたように感じる					
もし Twitter が使えなくなったら、残念に思う					

Q25. あなたはよく Facebook を利用していますか。

1. 頻繁に使う
2. よく使う
3. たまに使う
4. あまり使わない
5. アカウントを持っているが、使っていない⇒副問対象外
6. アカウントを持っていない⇒副問対象外

Q25-1. あなたは、一日当たり平均してどのくらい Facebook を利用していますか。

1. 30分未満
2. 1時間未満
3. 1～2時間
4. 2時間以上

Q25-2. Facebook で、あなたの友達は何人いますか。

※Facebook を開き、「友達」をクリックすると、友達の数が表示される。

Q25-3. 下記の項目について、あなたの状況または考えに当てはまりますか。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえな い	あまりあてはま らない	あてはま らない
Facebook において、友達が多い					
私はよく Facebook での友達の投稿を見る					
私はよく Facebook で投稿をする					
私はよく Facebook で「いいね」やコメントをする					
Facebook でなにかを投稿したら、いつも多くの「いいね」やコメントがつく					
Facebook は私の日常生活の一部である					
Facebook をしばらく使用していないと、社会から切り離されたように感じる					
もし Facebook が使えなくなったら、残念に思う					

Q26. あなたはよく Instagram を利用していますか。

1. 頻繁に使う
2. よく使う
3. たまに使う
4. あまり使わない
5. アカウントを持っているが、使っていない⇒副問対象外
6. アカウントを持っていない⇒副問対象外

Q26-1. あなたは、一日当たり平均してどのくらい Instagram を利用していますか。

1. 30 分未満
2. 1 時間未満
3. 1～2 時間
4. 2 時間以上

Q26-2. Instagram で、あなたは何人をフォローしていますか。また、何人にフォローされていますか。

Q26-3. 下記の項目について、あなたの状況または考えに当てはまりますか。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
Instagram において、多くの人が私をフォローしている					
私は Instagram で多くの人をフォローしている					
私はよく Instagram を見る					
私はよく Instagram で投稿をする					
私はよく Instagram で「いいね」やコメントをする					
Instagram でなにかを投稿したら、いつも多くの「いいね」やコメントがつく					
Instagram は私の日常生活の一部である					
Instagram をしばらく使用していないと、社会から切り離されたように感じる					
もし Instagram が使えなくなったら、残念に思う					

Q27. 以下の SNS のうち、あなたが最も利用しているものはどれですか。

1. Facebook
2. Twitter
3. LINE
4. Instagram

Q28. あなたが下記の情報を収集するときや人と交流をするとき、どの SNS を利用していますか。(複数選択)

	WeChat	LINE	Twitter	Facebook	Instagram	NA
日本での生活情報						
新型コロナに関する情報						
勉強や研究に関する情報						
趣味に関する情報						
友達との交流						
新しい友達を作る						

Q29. オタクを 1 点、リア充を 10 点とする場合、自分は何点だと思いますか。

Q30. 以下の項目について、あなた自身の状況にどの程度あてはまるかお答えください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
困ったとき、信頼できる日本人の友人に助けをもらうことができる					
困ったとき、信頼できる在日中国人の友人に助けをもらうことができる					
寂しいと思ったとき、会話することができる日本人の友人がいる					
寂しいと思ったとき、会話することができる在日中国人の友人がいる					
急に 1 万円が必要なとき、貸してくれる日本人の友人がいる					
急に 1 万円が必要なとき、貸してくれる在日中国人の友人がいる					
アルバイトをしたいと思ったとき、紹介してくれる日本人の友人がいる					
アルバイトをしたいと思ったとき、紹介してくれる在日中国人の友人がいる					

Q31. 以下の項目について、あなた自身の状況にどの程度あてはまるかお答えください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
日本人の友人と交流することで、新しいことをやってみたくなる					
在日中国人の友人と交流することで、新しいことをやってみたくなる					
日本人の友人との交流を通じて、新しい友達ができる					
在日中国人の友人との交流を通じて、新しい友達ができる					
主に日本人からなる団体やサークル、コミュニティーに参加している					
主に在日中国人からなる団体やサークル、コミュニティーに参加している					

Q32. 最近1週間の、次の活動の頻度を教えてください。

	頻繁にした	よくした	たまにした	あまりしなかった	まったくしなかった
公共交通機関を利用すること					
友達と食事やカフェに行くこと					
ショッピングや映画を見に行くこと					
公園、海辺、広場などに行くこと					

Q33. 以下の項目について、あなた自身の状況にどの程度あてはまるかお答えください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
助けが必要なとき、中国にいる友人に助けをもらうことができる					
中国に帰国した際、多くの友人が私ために集まってくれる					
中国にいる友人から、仕事の求人やインターンシップの情報をもらうことができる					
去年、中国にいる家族や友人からマスクを送るように依頼された					
去年、中国にいる家族や友人からマスクを送るという申し出があった					
よく中国にいる家族や友人と電話やチャットをする					

Q34. 以下の項目に関して、あなた自身の状況にどの程度あてはまるかお答えください。

	あてはまる	ややあてはまる	どちらともいえない	あまりあてはまらない	あてはまらない
中国人であることを誇りに思っている					
中国を愛している					
私にとって、祖国に仕えることは重要ではない					
可能な限り、他の国の政府は中国政府のように行動すべきである					
他の国にとって、中国の影響力が強くなっていることは悪いことではない					
自分は現在所属している学校の一員だと感じる					
学校では、いつも新しい友達ができる					
学校が主催する活動を、自分の時間を使ってでも支援する					
将来、金銭的に余裕ができたなら、現在の学校に寄付したい					

Q35. 総合的にみて、あなたに対して、新型コロナウイルスの流行が最も影響したのはどれですか。

1. 経済面
2. 勉学・研究
3. 身体的健康
4. 精神的健康
5. その他(具体的に)
6. 特に影響はない

Q36. 日本政府は2020年9月～10月に国勢調査を実施しましたが、ご存じでしたか。また、あなたは回答されましたか。

1. 知らなかった
2. 知っていたが、回答しなかった
3. 知っていたし、インターネットで回答した
4. 知っていたし、郵送で回答した
5. 知っていたし、調査員経由で回答した
6. そのときは日本にいなかった

お住まいの郵便番号はいくつですか。

※この問題は必須ではありません

最後に、新型コロナウイルスの流行があなたに与えた影響、あなたが現在心配していること、私たちに共有したいことなどがありましたら、こちらに記入してください。(自由記述)

ご協力、ありがとうございました。